

◎公益事業を推進するとともに
会員数増加へと転じる年に

金沢法人会会長 北村 哲志

◎税務行政の円滑な運営へのご支援
ご協力に感謝申し上げます

金沢税務署長 伊井 和雄

◎nice work

本質は人と人とのつながり、
変化を躊躇しない社風づくり

—(株)アーバンホーム 取締役 米田 早織

◎石川の郷土料理⑱ ゆず釜



ほ う じ ん 金 沢

広 報

第221号

令和2年
1月20日発行



公益事業を推進することにも 会員数増加へと転じる年に

「税のオピニオンリーダー」としての自覚を持って



金沢法人会会長
北村 哲志

新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様にはご健勝にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も法人会活動に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は四月に第十四回法人会全国女性フォーラム富山大会が開催され、当会の若松恵美子さんが全法連女性部会連絡協議会会長として主催する最後の晴れ舞台となりました。千六百名の参加があり成功裏に終了しましたが、北陸三県からも多くの方々が参加し盛り上げて頂きました。綿谷富山県連女性部会長、河上富山県連会長はじめ、富山県連の皆様は温かいおもてなしに心からお礼申し上げます。

昨年六月の全法連理事会において組織委員長に任命され、会員拡大の先頭に立つ役目を仰せつかりました。全国の法人会員数は昨年の六月末現在、七十五万四千社余となりました。会員数ピーク時の平成七年は百三十二万社の会員数であり、その時以来毎年減少が続いてきました。近年の純減数は徐々に小さくなり、昨年は新規加入法人数二万一千社に対して退会法人数三万社で、年間の純減数は九千社となっています。なんとか減少に歯止めをかけ、増加に転じたいと思っております。今以上に皆様のご理解とご協力をお願いする次第であります。

本年度も金沢法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として税制に関する建設的な提言や子ども達への租税教室など、公益的な幅広い活動を推進して参りたいと思っております。皆様の今年一年のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

税務行政の円滑な運営へのご支援 ご協力に感謝申し上げます

「スマホ利用でe-Taxの提出がさらに便利に」



金沢税務署長
伊井 和雄

新年明けましておめでとうございませう。令和二年の年頭に当たり、公益社団法人金沢法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

北村会長をはじめとして公益社団法人金沢法人会の皆様方には、平素から税務行政の円滑な運営につきまして、深い御理解と多大な御支援を賜り、本誌をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

金沢法人会におかれましては、「税のオピニオンリーダー」として、「税」に関する幅広い活動を展開しておられ、中でも、次代を担う子どもたちに租税の意義や役割を正しく学んでもらうための租税教育活動につきまして、青年部会及び女性部会を中心に、法人会活動の大きな柱の一つとして取り組んでおられますことに対し心から敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

また、「自主点検チェックシート」を活

用した企業の税務コンプライアンス向上への取組やe-Taxの利用促進、税務研修会等の開催などにつきまして、更に皆様方との連携・協調を図ってまいりたいと考えておりますので、より一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

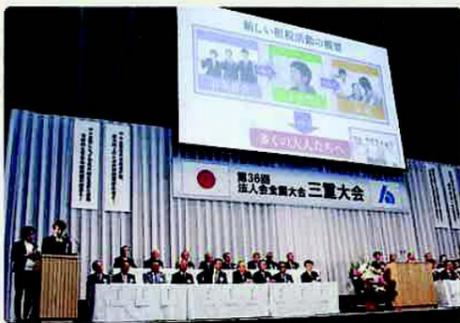
さて、間もなく、令和元年分所得税等の確定申告期を迎えます。税務署の申告相談の受付期間は二月十七日(月)から三月十六日(月)までですが、申告書の作成に当たっては、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を是非利用していただき、自宅等からe-Taxによる提出に御協力をお願いいたします。また、本年からマイナンバーカード対応のスマートフォンを利用したe-Taxの提出も可能となり、利用手続がより便利になりました。会員企業の従業員の皆様にも「確定申告書等作成コーナー」の御利用につきまして周知いただければ幸いです。

結びに当たりまして、公益社団法人金沢法人会の益々の御発展と新しい年が会員の皆様方及び御家族の方々にとりまして、幸多き年となりますようお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

第三十六回法人会全国大会 三重大会開催 「令和二年度税制改正に関する提言」の内容を報告・通知

法人会全国大会が十月三日(木)、三重県津市の津市産業・スポーツセンター「サオリーナ」にて開催され、金沢法人会から北村哲志会長以下六名が参加しました。

大会第一部では伊勢神宮広報室広報課長の音羽悟氏による講演「皇室と神宮」が行われました。第二部の式典では、平成三十年十一月に開催された「全国青年の集い岐阜大会」の租税教育プレゼンテーションで、最優秀賞に輝いた当会青年部の租税教育活動「税の使いみち総選挙2018」の事例発表も行われました。



金沢法人会青年部が「税の使いみち総選挙2018」の事例発表を行った。

その後、「令和二年度税制改正に関する提言」について飯野光彦税制委員長(副会長)が報告を行いました。

- 令和二年度税制改正スローガン
- 経済の再生と財政健全化を目指す、歳出・歳入の一体的改革を!
- 適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を!
- 中小企業は日本経済の礎。活力向上のための税制措置拡充を!
- 中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を!

金沢法人会の今村修税制委員長(副会長)は、金沢税務署管内の国会議員及び地方自治体に対し税制改正の提言活動を実施しました。



油野和一郎かほく市長(左)に提言書を手渡す今村税制委員長。

多年にわたる功績を称えて 令和元年度納税表彰

令和元年十月二十八日(月)、東京港区の三田共用会議所において表彰式が行われ、金沢法人会の北村哲志会長が財務大臣納税表彰受賞されました。また、十一月一日(金)にはKKRホテル金沢において金沢国税局長納税表彰が行われ、鶴山庄市副会長が受賞されました。

令和元年度 財務大臣 納税表彰式
国税庁長官

金沢国税局長納税表彰



公益社団法人金沢法人会
副会長
鶴山 庄市氏

財務大臣納税表彰



公益社団法人金沢法人会
会長
北村 哲志氏



松崎金沢国税局長から表彰状を受け取る鶴山氏。

北村氏が財務大臣表彰を受賞。

税務相談 Q & A

——最近相談の多い事例より——

令和2年分以後の給与等の源泉徴収及び年末調整の改正事項の概要について

Q 平成30年度の税制改正により、令和2年分以後の給与等の源泉徴収及び年末調整について大きな改正が行われたと聞きましたが、その概要について教えてください。

A 1 給与所得控除及び基礎控除の改正
 (1) 給与所得控除の改正
 イ 給与所得控除額が一律10万円引き下げられました。
 ロ 給与所得控除の上限額が適用される給与等の収入金額が850万円、その上限額が195万円に引き下げられました。
 (2) 基礎控除の改正
 イ 基礎控除額が10万円引き上げられました。
 ロ 合計所得金額が2,400万円を超える所得者については、その合計所得金額に応じて通減し合計所得金額が2,500万円を超える所得者については、基礎控除の適用はできないこととされました。

この2点の所得税の改正に伴い、「給与所得の源泉徴収税額表」が改正され、また、年末調整において基礎控除を受ける場合に合計所得金額の見積額を記載した「給与所得者の基礎控除額」を提出すべきこととされました。

したがって、令和2年1月1日以後に支払う給与の源泉徴収の際には「令和2年分源泉徴収税額表」を使用してください。

2 所得金額調整控除額の創設
 その年の給与等の収入金額が850万円を超える所得者で本人、同一生計配偶者若しくは扶養親族が特別障害者である場合又は年齢23歳未満の扶養親族を有する場合、総所得金額を計算する際には、給与等の収入金額から850万円を控除した金額の10%に相当する金額を給与所得の金額から控除することとされました。

3 各種取得控除等を受けるための扶養親族等の合計所得金額要件等の改正
 同一生計配偶者、扶養親族、源泉控除対象配偶者、配偶者特別控除の対象となる配偶者及び勤労学生の合計所得金額要件がそれぞれ10万円引き上げられました。

4 「給与所得者の基礎控除申告書」及び「所得金額調整控除申告書」の新設
 以上の改正に伴い、年末調整において基礎控除又は所得金額調整控除の適用を受けようとする所得者は、これらの申告書を年末調整の際に給与等の支払者に提出しなければならないこととされました。

税務署からのお知らせ

確定申告お役立ち情報

令和元年分の確定申告は
ご自宅等で作成・申告
してみませんか



- 1 「国税庁ホームページ」へアクセス
- 2 申告書を作成
- 3 e-Taxで送信して申告

確定申告 検索

こちらのQRコードからもアクセスできます。

マイナンバーを使って送信
 用意するものは、次の2つ！
 ●マイナンバーカード
 ●ICカードリーダー
 又は
 マイナンバーカード対応のスマホ
一部の端末のみ

IDとパスワードで送信
 用意するものは、ID・パスワード方式に対応した「ID・パスワード」のみ！
 ID・パスワード方式の「ID・パスワード」の発行を希望される場合は、申告されるご本人が顔写真付きの本人確認書類をお持ちの上、お近くの税務署にお越しください。

- ◆ 印刷して送付等で提出することもできます！
- ◆ 操作等がわからない場合は、ホームページや「電話」で確認することができます。

「税を考える週間」協賛特別講演会

令和元年十一月十三日(水)、石川県地場産業振興センターにて金沢法人会・金沢間税会共催の「税を考える週間」特別講演会が開催され、伊井和雄金沢税務署長と宮家邦彦氏が講演を行いました。

第一部

近代租税制度と財政の現状



金沢税務署長 伊井和雄氏

急速に高齢化が進む日本では社会保障費が一貫して増加し、税収だけでは公共サービスを支えられない状況が続いています。国民一人ひとりが我が国をどのようにして支えていくのか、給付と負担のバランスも含めて真剣に考えるべき時期にきていると伊井署長。税への理解を深めてもらいたい、近代的な租税制度が導入された明治期から講演をスタートしました。

そして今、日本の財政を月収三十万円の家計に例えると生活費が三十七万円、毎月新たに十六万円もの借金を重ねているショッキングな状況にあるとおっしゃいます。財政を維持するためには、納税者が高い意識を持って納税義務を果たさなければならず、「税務行政の良き理解者である法人会の皆様の一層の協力を」と呼びかけられました。

第二部

激動する国際情勢と日本経済のゆくえ

外交・安全保障の専門家としてテレビ等で歯切れの良いコメントをされている宮家氏、一九七八年に外務省に入省し二〇〇五年に退官されるまで中東、アメリカ、中国等を舞台に活躍され、第一次安倍内閣では総理大臣公邸連絡調整官も務められました。そこで宮家氏が扱っていたのは、マネーではなくパワー(権力)。「国内でパワーが動けば国内政治、国際的な国際政治です。もし、ある地域で力の真空が生まれれば見えないパワーが動き、



金沢市商工会代表 宮家邦彦氏

摩擦が発生する」と「力の真空をキーワードに講演を始められました。歴史は大きな転換期、混乱期とその後の安定した時期を繰り返しており、今はその過渡期にあると言っています。国際的な秩序に守られて安定していた冷戦時代が終わりに行き過ぎたグローバル化の結果、おびただしい数の負け組とほんのわずかな勝ち組が残る弱肉強食の資本主義が帰ってきました。ヒトラーさながらのナチヨナリスト、ポピュリストの政党が登場し、東シナ海で軍事要塞化を進める中国は、満州事変を起こし戦争に向かっていった一九三〇年代の日本と重なる。歴史は韻を踏む——つまり似たようなことが起きる可能性がある」と指摘されます。

「今、世界の関心事は米中貿易競争ですが、これは大國間の覇権争いであって決して貿易競争などではない。中国を恐れ始めたアメリカが本気で潰しに行っているのです」とも。問題は黒字の幅でなく中国のゆがんだ国家資本主義と政治システムそのものであり、落としどころの見えないこの冷戦状態を宮家氏は「米中コールドスターウォーズ」と呼んでいました。そして、大國間のむき出しの覇権争いは始まったばかりで、スターウォーズ並みに五十年続いてもおかしくないとおっしゃいます。

セミナーオンデマンドサービスが一層充実！ 会員は無料

インターネットでセミナー受講

一流の講師陣によるセミナーが300タイトル以上！会員の方は、映像と音声による本格的セミナーを無料で受講いただけます。

1 金沢法人会トップページの「インターネットセミナー」バナーをクリック

2 「インターネットセミナー」トップページからログインページに入って会員専用のIDとパスワードを入力してください

このID/パスワードでどなたでもご覧いただけます。

社内研修や経営者の自己研鑽等にぜひご利用ください。

1 青年部会 NEWS

全国青年の集い大分大会に参加

—健康経営プロジェクトがスタート—

十一月七日(木)・八日(金)、第三十三回法人会全国青年の集い大分大会がFOTO総合文化センターにて開催され、全国から二千五百名が参加、当会から



金沢からは17名の青年部会員が参加した。

は山岸晋作部会長以下十七名が参加しました。大会式典後には、各メディアで大活躍されているアンミカ氏による記念講演「ポジティブ志向く健康な心と体で未来を動かす」が行われました。自身の経験からのポジティブ思考の重要性や人の心を掴むコミュニケーション力といった内容で、参加者にとって大変気付きや学びの多い講演でした。

また、全国の青年部会長による部会長サミットでは、全法連青年部会連絡協議会として立ち上げた「財政健全化のための健康経営プロジェクト」の浸透に向けてスタートを切りました。当会の役員である全国法人会総連合青年部会連絡協議会副会長 小杉善文氏が議長を務め、熱のこもった議論が交わされていきました。

2 青年部会 NEWS

わくわく企業探訪を実施

—元気な七社を訪問—

昨年七月から本年一月にかけて進取の気性に富んだ企業七社を訪問する中で、成長企業には「新機軸」「わくわく感」という共通点があることに気づきました。若手経営者との意見交換会でも、創業者の想いを大切にしながら新機軸を打ち出している事例は大変参考になり、経営者の人柄に触れることができるのもこの事業の醍醐味だと思います。

またどの会社も社員が元気で、特に



第5回の農業法人One訪問では収穫も体験。

3 青年部会 NEWS

箕輪氏を講師に公開講演会

—山岸青年部会長とトークセッション—

令和元年十月二十三日(水)、石川県教育会館にて若手経営者から圧倒的サポートを受けている幻冬舎の箕輪厚介氏に「代わりのない生き方」型破り編集者から学ぶ新しい時代の生き方」と題した講演を行って頂きました。ベストセラーを次々と生み出し情報番組でも活躍される箕輪氏の講演とあつて、募集開始後すぐに満員御礼となりました。今回は箕輪氏と山岸青年部会長のトークセッション形式で講演を行いました。また会場の生の声を箕輪氏に届けたいと来場者がスマートフォンから質問を投稿できるようにしたところ、舞台上のスクリーンに次々と映し出され

はつらつと仕事をすすめる女性たちを目的に、新入社員頃の「わくわく」働かせるを思い出させてくれた有意義な体験でした。



山岸氏

箕輪氏

顧問の五十嵐先生が子どもたちの可能性を拓くヒントを伝授。

青年部会
金沢Kids Fes
のご案内

「税金クイズラリー」や「税をまなぶパネル展示」などを通して税について考える楽しいイベントです。ぜひご参加ください。

日時/2月16(日)午前9時30分～
場所/いしかわ子ども交流センター

体験コーナーもあるよ

メインイベント
私たちが考える「税の使いみち」
総選挙は
午後1時30分から!

予選を突破した、「使いみち」をみんなの前で発表し、来場者の投票でグランプリを決めます。

●入場無料●

1 女性部会 NEWS

女性部会研修会「初秋の観能会」

—参加者が舞台上に上がり狂言を体験—

令和元年九月十八日(水)女性部会第一回研修会が、石川県立能楽堂にて開催されました。この観能会も本年で三年目を迎え、一般の方に参加して頂く形も定着し三百二十名を上回る出席を頂きました。

今回、初の試みとなったクラシックギターと能舞「羽衣伝説」のコラボでは、柔らかい弦の音と凛とした能舞が見事にマッチし、覚えのない心地よさを感じました。また狂言「棒しばり」では、参加者に台詞や動作を体験してもらったことで舞台と客席が一体化、最後の舞囃子「船弁慶」では、能との違いを解説して頂き演目への理解も深まりました。

女性部会として、多くの方々に伝統芸能に触れて頂く機会を作ることができ、嬉しく思うと同時に、毎回協力してくださっている宝生流能楽師松田若子様、能楽協会様に感謝申し上げます。



凛とした空気の中に柔らかいギター音が響く。



「ぶは一つ」とお酒を飲み干して…(狂言体験)。

3 女性部会 NEWS

福岡中部法人会女性部会と交流懇談会

—筑紫菓匠如水庵を視察—

令和元年十一月十九日(火)、二十日(水)の二日間、女性部会員十三名で「福岡中部法人会」との交流懇談会及び視察研修を行いました。

福岡空港で福岡中部法人会の伊原由美子女性部会長の手厚いお出迎えに感動しながら、交流会場となる「博多石焼大阪屋」へと向かい、福岡中部法人会の十二名の皆様と交歓しました。

続いて「筑紫菓匠如水庵」古賀工場の視察へ。法人会メンバーでもある森社長と副社長の奥様が掲げる経営理念「美味しく、そして健康に良いお菓子作り」へのこだわりに感心しながら、和菓子作りの体験も含めて工房見学をさ



衛生管理の行き届いた工房を見学させて頂く。

ご夫婦のこだわりが詰まった美しいお菓子。



せて頂きました。モンドセレクション最高金賞受賞の看板菓子「筑紫もち」をお土産に頂戴した後、最後に皆で撮った記念写真の掛け声はもちろん「筑紫もちめ」でした。翌日は柳川下りをした後、北原白秋の白秋生家資料館・白秋記念館を見学し、今回の視察研修を終えました。

2 女性部会 NEWS

第二回大人と子どもの租税教室

—SNSで集客目標をクリア—

令和元年十月二十七日(日)、石川県女性センターにて「大人と子どもの租税教室」を開催。第一部は、「けんたくん」大活躍の租税教室と「税金〇×クイズ」、第二部は映画「チアダン」のモデルにもなった福井商業高等学校「JETS」の公演を行いました。

この企画も今年は正念場となる三回目を迎え、S



子どもたちも舞台上に上がってクイズに参加。

金沢城リレーマラソンで連帯深める お揃いのTシャツで法人会をアピール



みんなで楽しみながら法人会をアピール。



1周1.9キロ、結構アップダウンがあるコースだ。

金沢法人会チームは、法人会メンバーがプリントされたお揃いのTシャツを着て、走る広告塔の如く十一名のランナーがコースを快走しました。また、会場には金沢法人会の広報ブースを出店し、参加者全員で「けんた」グッズを配布し法人会の知名度アップにも努めました。



お揃いのTシャツで次々とゴール!

金沢法人会では、九月二十九日(日)の金沢城リレーマラソンに前年に引き続き参加しました。本年度は会員企業二十八社百七十二名の参加があり、応援の家族を含めると二百七名の大集団となりました。

競技は、金沢城公園内一・九キロの特別周回コースをタスキリレーで二十一周してフルマラソンと同じ四二・一九五キロを走りきるもので、金沢法人会は十一チームで出場しました。順位は参加七十八チーム中、三十四位から七十七位と少し残念な結果ではありましたが、全十一チームとも制限時間(四時間)以内に完走しました。

支部 研修会 報告

経営を学び、 語り合おう

本会で開催される研修会のほかに、各支部でも独自の研修会を実施して広く学ぶ機会を設けています。

東部ブロック研修会

- ◆日時/令和元年十一月二日(金)
- ◆場所/金沢東急ホテル
- ◆テーマ/講師
懐かしき調べに
想いを寄せて
金沢警備機庫館長
八日市屋典之氏



デジタル音源を聞き慣れた耳に
蓄音機の音が懐かしく響く。



河北ブロック研修会

- ◆日時/令和元年十一月十八日(月)
- ◆テーマ
白峰・牛首(うしくびつむぎ)の旅



白山工房で伝統の
織りの技術を見学。

中部ブロック研修会

- ◆日時/令和元年十一月二十八日(木)
- ◆場所/金沢 ユークランドホテル
- ◆テーマ/講師
これからの金沢の方向性
金沢市長
山野之義氏



中学生の 税についての 作文

令和元年度入選作品より

たくさん応募を頂いた中から、金沢法人会会長賞を受賞した作文をご紹介します。

税金の使い道について

内灘町立 一年 川畑 志晴

「税金を納めるということは、知っているが、税金がどのように使われるかは、知りませんでした。お父さん、お母さんにも質問してみました。良くわかっていませんでした。税金を納めることは、国民の義務だと言っていたのに、どうして知らないのか、不思議に思いました。そして、ぼくは使い道を調べて、お父さんとお母さんに、教えてあげようと考えました。「税金」と聞いて良いイメージを持っている人は、おそらくいないと思います。それは、税金を納めている人がその使い道をわかっていない所にあるのではないかと思いました。ぼくが知っている税金は、「消費税」「自動車税」「住民税」とこれくらいです。ですが、税金の種類は日本では五十種類もあるということがわかりました。身近な税金しか知らなかったぼくは、とても驚きました。そして、ますますその税金は、どのように使われているのか興味を持ちました。五十種類の税金は、平等な形で集められていることを知りました。税金という制度はとても良く考えてつくられているんだなと思いました。また、税金は、ぼく達の暮らしに大きく役立っていることを知りました。道路の補修や生活を便利にしてくれるものや図書館や美術館などの施設、ぼく達に大切な教育にも使われています。また、高齢者の生活にも役立っていることがわかりました。それは「年金」です。

年金は、高齢者が安心して老後の生活をするためには、なくてはならないものだと思えます。もし、税金がなくなったらと考えると、道路などは穴だらけになり、便利な生活を送ることができなくなったり、ぼく達も今までみたいに教育が受けられなくなったりします。そして、高齢者の人は生活ができなくなってしまうのです。このことから、税金は、ぼく達の毎日の生活やぼく達の将来にも関わる大切なものだと思います。ぼく達が、快適に毎日の生活を送るには、税金が必要不可欠です。お父さんが、言っていたことが、「国民の義務」なのかなと思いました。税金は、国民みんなの生活にかかせない制度だと思います。税金を納めたくないという人もいます。税金を納めたことを減らすためにも、もっと税金のことを知ってもらい必要があると思います。そして、税金が果たす役割を知って、税金がどれだけの生活に密着しているかを知れば、しっかり税金を納めようと思える人が増えると思います。ぼくも、より良い社会になるように、しっかり税金を納めようと思いました。そして、お父さん、お母さんに、今まで納めた税金は、日々の生活とぼく達の未来に役立っていることを伝えようと思います。



11月15日に行われた表彰式にて。

税理士会による 無料相談会のお知らせ

北陸税理士会では下記の日程で確定申告期の無料税務相談を行います。

●税理士記念日行事

◇会場での相談
日時/2月22日(土)9時~16時
場所/税理士会館 金沢市北安江3-4-6

◇電話による相談
日時/2月22日(土)13時~16時
TEL/076-224-9034
(当日のみの専用回線)

●その他の無料相談日

◇会場での相談
日時/2月8日(土)・15日(土)9時~16時
場所/税理士会館 金沢市北安江3-4-6

この記事に関するお問い合わせは北陸税理士会金沢支部までお願いいたします。

TEL 076-223-1841

新会員紹介

(令和元年七月一日~十二月三十一日まで)

◆法人名 ◆代表者名

- 〔法人会員〕
- ㈱サニーサイド
- ㈱レグテック
- 高柳会計㈱
- ㈱金沢カマクラ
- 合同会社オオニシ
- ㈱アート薬局
- ㈱オフィスKAKUCHI
- ㈱金澤ブルワリー
- ㈱なないろのはな
- ㈱テレビ金沢
- ㈱光和不動産管理
- ㈱三和ホーム
- ㈱ヘルシー企画

- 中田 吉則
- 藪野 繁
- 高柳 満
- 西川 修之
- 太西 鉄也
- 中村 智子
- 向地健太郎
- 鈴木 由佳
- 橋 亜希子
- 築田 和夫
- 高 和世
- 村上 力三
- 木越眞智子

- 〔個人会員〕
- Y. T. G
- ㈱UPDATE
- ㈱金沢メカリンク
- ㈱La bocchi
- 税理士法人宮田会計
- ㈱日比谷造園
- ㈱アステイ
- ㈱高瀬運送
- ㈱津田産業
- ㈱さいがわコーポレーション
- ㈱内淵設備
- ㈱林熱処理
- ㈱メル
- 寅急送㈱
- ㈱並田工建
- ㈱大橋管工
- 〔個人会員〕
- 鮎治
- ㈱求人ジャーナル
- アイリックス

- 駒澤 茂拓
- 木元 周徳
- 南 路代
- 本多 健一
- 宮田 健一
- 寺中 靖
- 坂田 穂
- 高瀬 英一
- 津田 賢一
- 森田 美佳
- 内淵 勉
- 林 浩市
- 宮森 弘美
- 寅松 忠政
- 並田 等
- 大橋 等
- 内島 昌治
- 小森 健一
- 杉村 直樹



nice work ナイス・ワーク

本質は人と人とのつながり、 変化を躊躇しない社風づくり

(株)アーバンホーム
金沢市泉本町6-81-1
TEL(076)241-8888
取締役 米田 早織

●Profile
出身地 ●金沢市
業務内容 ●不動産賃貸の仲介・管理、不動産売買の仲介、不動産コンサルティング
座右の銘 ●強い者、賢い者が生き残るのではない。変化できる者が生き残るのだ

「不動産テック」の浸透で 新しい付加価値の創出

(株)アーバンホームは一九八一年六月二十日に創業し、現在三十九期目で来年は四十周年を迎えます。二〇〇五年に創業社長が他界し、現在は私の母が代表取締役社長として経営をしています。創業時は机一つ、黒電話一台、アパート、マンションの管理戸数はゼロ戸、翌年、旧本社ビル(現在の西金沢駅前)が完成し、その一室で本格的に営業がスタートしたと聞いています。当時はDMに一枚一枚切手を貼り顧客を獲得し、お部屋を預かるだけでなく、お客様のニーズに合った部屋づくりを心掛け、少しずつ信頼を得るとともに、社員が増え、店舗も増やしてきました。今は社員数約百二十名で石川県内に八店舗、富山に一店舗を展開し、現在、管理戸数は約一万九千室を管理させて頂いております。今の本社は二〇一二年に金沢市泉本町に移転しました。アパート、マンションなどの賃貸物件の仲介、管理を主業務としながら、不動産売買やテナントの仲介業務、また最近では、オーナー様が所有する資産活用のご相談も承っております。



本社外観

本社内観

契約を行う際、宅地建物取引士は契約者に「対面」で重要事項説明(重説)を行う必要がありますが、今ではこの重説を対面ではなくテレビ会議などのITを利用して行うことができるようになりました。当社もこのIT重説を積極的に活用しており、とても利便性を感じています。その他には、物件の室内の写真専用のゴーグルを使って現地に行かずに(あるいは行く前に)店舗やお客様の自宅でお見せし、実際の内見並みの体験ができるVR内見サービス

を提供しています。退去予定の物件で実際の内見ができない場合や、遠方にお住まいのお客様の意思決定に活用するなど、お部屋探しのご検討に役立てています。このように、現代のテクノロジーをうまく活用することで、お客様に新たな付加価値を提供することが可能になりました。

「人に寄り添い人を動かすのは一人」
今後ますますテクノロジー化が進み、変化する不動産業界ではありますが、私たちのお仕事は「人と人とのつながり」で成り立っているという本質は変わりません。住まいはどの時代でも必要とされるものであり、そこに住み暮らす人々がお部屋探しを通してつながった瞬間からどれだけお客様に寄り添った提案ができるかによって、テクノロジーだけではできない、人の心を動かすことができるお仕事です。当社でお部屋探しをし、ご入居いただいたお客様が、退去する際に「このお部屋にこの街に住んでよかったな」と思ってもらえるような姿勢で今後もお客様とのつながりを大切にしていきたいと思っております。

現在、私は主に新卒の採用業務と社員教育の業務を担っています。変化のスピードが速い今の時代において、「変えていいもの」と「変えてはいけないもの」をしっかりと見極めたうえで、「変えること」をためらわれない文化を社内構築し、社員の成長をサポートし、お客様によりよいサービスを提供し続けていきます。

ゆず釜

石川の郷土料理 18



【献立の例】 ご汁/ごはん/ゆず釜/人参白和え/果物(柿・キウイ)/ふろふき大根(右手前から時計回りに)
<メニュー作成: 珠洲市食生活改善推進協議会>

材料(4人分)

- ゆず...大きめのもの4個(果肉160gくらい)
- かます...120g
- みそ...40g
- 砂糖...大さじ1
- 長ネギ...60g
- みりん...小さじ2



伝えたいこんなこと
冬には欠かせないゆずを素材にした料理です。またゆずの保存法は、みそ漬けにしたり柚ねりにして、夏の食欲のない時に使います。

作り方

1. ゆずは上から4分の1くらいのところを切り、果肉をきれいにし出す。下は釜、上は蓋になる。
2. みそ、砂糖、みりんを合わせ、一度火にかけて甘みそをつくる。
3. ネギは細かく切る。かますは焼いて身をほぐす。
4. 甘みそ、ネギ、かますを混ぜ合わせ、ゆずの釜に詰める。
5. そのまま弱火で網の上で焼き、中身が煮えてきたらいただく(ゆず釜の下にアルミホイルを敷いて焼くとよい)。

ワンポイント
弱火でゆつくりと焦がさないように焼くと、きれいに仕上がります。取り出した果肉はふきんで絞って自家製ポン酢しょうゆに利用できます。

【写真提供・協力】
石川県
石川県食生活改善推進協議会

色、香り：五感でいただく幸せなひと皿

冬になると能登では、あちらこちらの家の軒先や畑でゆずが実をつけます。鈍色の空の下に、ひと際明るい黄色の実。ちよっぴりテコボコした見た目からは想像できないほど清々しい香りを漂わせ、古くから日本料理に欠かせない香辛料として使われてきました。何でも日本に伝わったのは奈良時代とのこと、薬用として栽培されたという記録が残っています。ビタミンやミネラル類などが豊富に含まれ、風邪予防や疲労回復、美肌効果も期待できるといわれるゆずですが、何よりうれしいのが香りの癒し効果。リモネンやユズノンなど、果皮に含まれる三百五十種類もの精油成分による独特の香気が、精神をリラックスさせてくれるのだそうです。

表紙解説
金沢の今
ほりと五十間長屋



石垣や土壘の上に築かれた五十間長屋は、武器や什器等の倉庫として使われていた長屋造の櫓です。五十間長屋のある金沢城公園では、毎年消防出初式が行われ、そこで披露される加賀藩「はしこのほり」はお正月の風物詩となっています。
写真提供/石川県観光連盟



法人会のビジネスガード **Business Guard**

AIG 損保

会員企業をサポートする、AIG損保のリスクソリューション

法人会の
ハイパーメディカル
会社で入る医療補償

業務災害総合保険
疾病入院医療費用保険金・
疾病入院医療保険金 等セット



法人会の
ハイパー任意労災
政府労災の上乗せ補償

業務災害総合保険
地震・噴火・津波危険補償特約
等セット



充実の福利厚生サービス※

- 電話相談サービス(24時間電話健康相談・介護相談ホットライン)
- メンタルケアカウンセリングサービス
- セカンドオピニオンアレンジサービス
- 生活習慣病サポートサービス

※本サービスは AIG 損害保険株式会社がティーベック株式会社に委託してご提供します。ご契約の内容により、ご利用可能なサービスが異なりますので、お問い合わせください。

AIG損害保険株式会社
URL:<http://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先
金沢営業支店 〒920-0919 石川県金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2F
TEL.076-222-0005 FAX.076-222-1287
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。

(B-152291 2020-01)

研修会・講演会の案内

三月定例研修会

日時/令和二年三月十七日(火)
十三時三十分

場所/石川県地場産業振興センター

講師/フリーキャスター・事業創造大学院
大学 客員教授 伊藤 聡子氏

演題/地域経済の自立・発展に
必要なビジネス視点



大学在学中に、「関口
宏のサンデーモーニ
ング」でリポーター
としてデビュー。地
方に眠る宝を見つけ歩
くことをライフワークとし、メディアのこ
メンテーターとしても活躍中。出身地の
糸魚川ジオパーク大使も務める。

AIG共催セミナー

日時/令和二年三月十三日(金)
十三時三十分

場所/石川県地場産業振興センター

講師/クロスパートナー(株)代表取締役
黒川 久生氏

演題/中小企業の「防災・減災」対策セミナー
「事業継続力強化計画の認定制度について」

紀陽銀行コンサルティング
部門会長の事業部長と
して活躍。中小企業庁の
BCP策定支援研究会
委員、中小企業強靱化研
究会外部有識者プレゼンター等を務める。



北陸地区青年の集い
石川大会

日時/令和二年三月十七日(月)
十五時(受付開始)

場所/ホテル金沢

特別講演会(第一部)
講師/財政健全化のための
健康経営プロジェクト
アドバイザー 吉村 健佑氏

演題/次の世代に社会を引き継ぐために
健康経営の始め方と進め方



特別講演会(第三部)
講師/女優・法人会広報大
使 佐藤 奈織美氏

演題/租税教育活動で得
られた大切なこと

※青年部会が新たな活動の柱として掲げた「財
政健全化のための健康経営プロジェクト」と
「租税教育」について、北陸三県の青年部会が一
堂に会して学びます。
※大会は事前登録制となっております(登録料三
千円)

ほうじん金沢 第221号
令和2年1月20日発行
発行所
〒920-0919
金沢市南町4番60号(大同生命ビル8階)
電話076-222-2907/222-2910
公益社団法人 金沢法人会
編集発行人 宮前 克宏
印刷所 ヨシダ印刷㈱